

VI 事業報告

1 総括

大阪府内の学校給食の充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算について審議するとともに、諸規程の承認を行った。

(1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成24年6月4日 ホテルアウリーナ大阪	(1) 平成23年度事業報告及び決算の件 (2) 理事及び監事候補者選定の件 (3) 第1回評議員会の招集の件
2	平成24年6月18日 ホテルアウリーナ大阪	(1) 理事長(代表理事)及び常務理事選定の件 (2) 役員との自己取引承認の件 (3) 基本財産について承認を求める件 (4) 事務所移転の承認の件
3	平成25年3月25日 給食会 会議室	(1) 平成24年度補正予算の件 (2) 平成25年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 (3) 公益財団法人大阪府学校給食会理事会運営規程の件 (4) 公益財団法人大阪府学校給食会資金運用管理規程の件 (5) 公益財団法人大阪府学校給食会学校給食普及充実・食育推進事業積立資産取扱規程の件

(2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成24年6月18日 ホテルアウリーナ大阪	(1) 評議員会会長選出の件 (2) 平成23年度決算(財務諸表等)の件について (3) 理事及び監事の選任の件

3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成する上での学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格での安定供給に努めるとともに、大阪府学校給食大会をはじめ各種講習会などの学校給食普及事業、並びに栄養教諭を対象とした食の指導に関する支援セミナー、児童を対象とした献立コンテスト等食育推進を支援する事業にも取り組みを行った。

特に、学校給食用物資については、公的検査機関等による取扱物資の検査、パン・米飯、牛乳の指定工場等への衛生状況などの巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上を図った。また、市町村・学校の代表者で構成する大阪府学校給食用物資運営委員会での取扱物資の選定、購入等について意見を聴取し、市町村等のニーズに応じた供給に努めるとともに、外部の学識経験者・有識者の協力を得て事業における公平性の確保や専門性の向上に努めた。

(1) 学校給食用物資の供給事業

1) 学校給食用物資供給校及び対象人員

区分	年度	学校数	対象人員
小学校	24	1,015校	461,430人
	23	1,017校	472,108人
中学校	24	98校	43,819人
	23	94校	41,770人
特別支援学校	24	38校	7,729人
	23	38校	7,572人
夜間定時制高等学校	24	16校	515人
	23	16校	418人
合計	24	1,167校	513,493人
	23	1,165校	521,868人

2) 学校給食用物資の供給状況

区分	単位	平成24年度	平成23年度
パン (特別加工パン 内数)	食数	40,836,399 食 (21,479,283 食)	42,454,404 食 (20,297,398 食)
米飯	食数	31,815,810 食	30,368,755 食
精米	kg	3,327,960Kg	3,122,177 kg
牛乳	本数	74,568,209 本	74,319,300 本
米飯用加工食品	kg	90,863kg	93,591kg

区 分		単 位	平成24年度	平成23年度
一般 物資	副食(惣菜・加工食品)	金額	365,635,968 円	362,445,666 円
	調味料類	金額	104,381,382 円	107,038,213 円
	デザート類等	金額	74,123,098 円	86,715,167 円

3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	111	残留農薬・重金属・食品添加物、栄養成分等
	微生物	58	一般生菌数・大腸菌群・O157 他
	放射性物質	6	セシウム 134 及びセシウム 137
地場産 開発食品	理化学	5	栄養成分
	微生物	7	一般生菌数・大腸菌群・O157 他
	放射性物質	1	セシウム 134 及びセシウム 137
小 麦 粉	理化学	4	残留農薬等(26 項目)
	理化学	4	製パン適性度
	理化学	58	水分・蛋白・灰分他
精 米	理化学	9	残留農薬
	理化学	444	537 スクリーニング検査＋個別検査 10 項目 品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率)、カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース・DNA 鑑定
	放射性物質	12	セシウム 134 及びセシウム 137
米 飯	微生物	16	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	14	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	14	一般生菌数・大腸菌群
	放射性物質	42	セシウム 134 及びセシウム 137
計		805	

※委託検査機関

(一財)日本食品分析センター	(公財)日本食品油脂検査協会
(一財)日本穀物検定協会	(公財)大阪食品衛生協会
(株)ファルコライフサイエンス	(株)日本食品エコロジー 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

衛生管理の徹底を図るため、一定水準以上の施設設備の選定基準等を定めて、学校給食パン指定工場等に指定するとともに、その巡回調査・指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	23社	51回
精米業者	精米業者選定基準	5社	10回
委託炊飯施設	委託炊飯施設指定基準	16社	37回
牛乳供給業者	供給認定基準(府制定)	11社	14回
製粉工場	農水省指定工場	3社	3回

③ 衛生管理講習会等の実施

パン指定工場、委託炊飯施設を対象に食品衛生責任者講習会を2回実施した。

開催日	会場	参加人数
平成24年 4月 5日	アウイーナ大阪	45名
平成24年11月16日	アウイーナ大阪	41名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給と品質の確保・向上に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成24年 7月18日	年間行事計画 第2学期分の取扱物資について
第2回	平成24年11月27日	第3学期分の取扱物資について 開発選定物資について
第3回	平成25年 3月 1日	平成25年度第1学期分の取扱物資について 開発選定物資の結果について

イ 品質小委員会

開催日	主な内容
平成25年 1月31日	平成25年度一括供給物資の見本審査

ウ 開発選定小委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成24年 9月 6日	地場産物使用食品の選定・開発について 試作品の審議
第2回	平成24年10月31日	地場産物使用食品の開発について 試作品の審議
第3回	平成25年 2月15日	平成24年度開発食品について 今後の開発商品について

② パン品質審査会

開催日	主な内容
平成24年11月19日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため物資展示会や出前パン作り教室等を実施した。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食展示・ 試食会	8月24日	アウィーナ大阪	一般物資、特別パン、 変わりご飯の展示・試食 食育教材の貸出物展示	216名
出前パン作り 教室	6月～3月	府内小学校及 び支援学校	学校給食で食べている コッペパン作り	20校 710名
新米試食会	10月19日	アウィーナ大阪	新米試食と選定	69名
一般物資展示会	12月21日	アウィーナ大阪	学校給食用物資各種 の展示	252名

(2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

1) セミナー・講演・講習事業

① 栄養教諭支援セミナー

栄養教諭等の児童・生徒に対する食に関する指導方法、並びに教科内容へ食を関連づける技術等の講習を実施した。

講習回数 全7回 受講者 40名

② 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマに講演会を開催した。

平成 24 年 12 月 21 日（金） ホテルアウィーナ大阪

演題 「学校における食育の推進と学校給食の役割」

講師 淑徳大学客員教授（前文部科学省学校給食調査官）

公益財団法人 学校給食研究改善協会理事

田中 延子

参加者 268 名

③ 大阪府学校給食大会（第 66 回）

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象に「食の重要性」をテーマとした講演を行うとともに、学校給食功労者の表彰も行った。

平成 24 年 7 月 26 日（木） 大阪市中央公会堂

実践発表 「子どもの意欲を引き出す食育」

泉南市立鳴滝小学校 校長 崎山 悦子

栄養教諭 黒川 知香子

講演 「食育のすすめ」～大切なものを失った日本人

講師 学校法人服部学園理事長 服部栄養専門学校校長

服部 幸應

参加者 605 名

④ パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会を開催した。

平成 24 年 8 月 2 日（木）、3 日（金） 大阪パン会館

参加者 21 名

⑤ 献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講義や調理実習の講習会を開催した。

平成 25 年 2 月 7 日（木） 大阪ガスクッキングスクール淀屋橋

内容 「大阪の地場産物及びアレルギー対応献立について」

受講者 25 名

2) コンテスト事業

おおさか学校給食献立コンテスト

小学5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施し、優秀作品は表彰を行った。

テーマ 「野菜パワーで栄養満点」

応募献立数 2,501 作品 (応募人数 3,182 名)

3) 展示会事業

「おおさか食育フェスタ2012」への出展

大阪府民を対象とした「おおさか食育フェスタ2012」の事業に賛同し、実行委員の一団体として出展ブースを設け、食育をテーマとしたクイズや学校給食用献立のフードモデルの展示等を行った。

平成24年8月1日(水) 10:00~18:00 大丸心斎橋 北館

総来場者数 5,240 名

4) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の学校並びにPTAなどが行う食育フォーラム・料理教室、その他地場農作物を使用した行事など食育を推進する事業の実施団体に対し助成金を交付した。

助成団体 20 団体

② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に係る書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理の推進」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。

貸出件数 591 件

5) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年4回配布した。

発行部数 1,600 部

②「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

アクセス件数 年間約 12 万件

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため事業報告の附属明細書は作成していない。